



中東和平プロジェクトで小泉前首相と面談する子どもたち（平成15年、首相官邸）

**芽生えた「平和の種」**

無くしたい。世界平和への思いを胸に、京都府綾部市で平成15年に実施された「中東和平プロジェクト」。戦争やテロで肉親を失ったイスラエルとパレスチナの子ども14人を招き、ホームステイなどの交流事業を進める中で、子どもたちの間に友情という「平和の種」がしっかりと芽生えました。

綾部市はその後、本協議会の総会で同プロジェクトの実施を報告。協議会として、プロジェクトの継続実施を支援

本協議会ではこのほど、子ども向けの平和・世界連邦の啓発絵本「平和の種」を発刊しました。本協議会加盟自治体には、1冊500円であつせん。小・中学校での平和教育や世界連邦思想の啓発資料として、ぜひご活用ください。

## 平和の願いを世界へ

### 自治体協 啓発絵本を発刊

世界連邦宣言

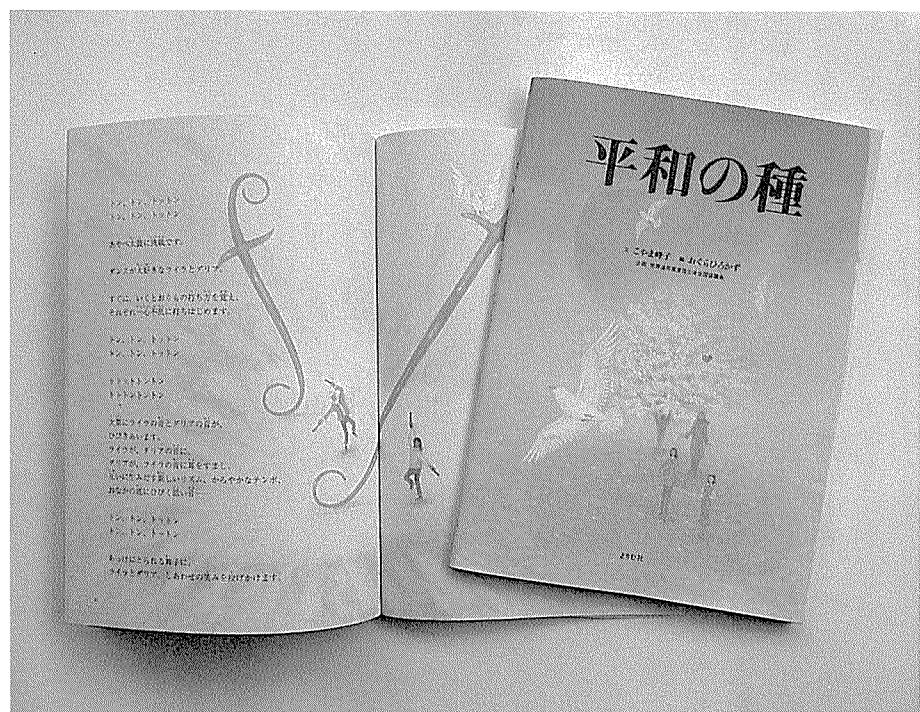
# いまひとつ世界を

自治体協新聞

発行

世界連邦宣言自治体  
全國協議会  
(事務局=綾部市)

〒623-8501綾部市若竹町8-1  
TEL(0773)42-3280  
FAX(0773)42-4406



世界平和への願いを込めた絵本「平和の種」

していくことを決め、加盟自治体に呼び掛けました。その結果、平成16年には岡山市で、17年には徳島市で、昨年は京都府亀岡市で計画されましたが、中東情勢の悪化により中止を余儀なくされました。

亀岡市で市民をあげて準備した。

が進められていたプロジェクト。

### 完成までに練り直しも

トが、残念ながら中止となつた代わりに、平和への願いを広め、世界連邦思想を啓発する絵本を作りました。

### 500円であつせん

絵本はA4判48ページで、英訳付き。2000部を作製しました。本協議会加盟自治体には1冊500円で、世界連邦運動団体には、同1000円であつせんします。各自治体の教育委員会や世界連邦運動団体などに働きかけていただき、平和教育や世界連邦思想の普及啓発の手引きまたは資料として、ご活用いただきますようお願いします。

絵本は、綾部市などで実施されたプロジェクトが題材となっています。肉親を亡くしたイスラエルとパレスチナの

少女が来日。ホームステイし、一緒に過ごすうちに平和の大切さを再認識し合うという内容です。

当初、昨年度末にも発行する予定でした。ところが内容について、イスラエル大使館とパレスチナ代表部からそれぞれ予想外の指摘を受けました。緊張が高まる中東情勢を物語るかのように、双方の立場の違いから、バランスを欠くとの指摘。筋書きを練り直すなどの推敲を重ね、発刊にこぎつけました。

絵本に関するお問い合わせ・購入のお申し込みは、本協議会事務局へ。

## いよいよ世界連邦の時代 金沢で19年度総会を開催



冒頭のあいさつで組織の結束を呼び掛けた  
四方八洲男会長(8月30日、金沢市内)

本協議会は8月30日、金沢市のホテル日航金沢で平成19年度の定期総会を開きました。事業計画・予算案、役員人事案などを原案通り可決したほか、昨年の中東和平プロジェクトの中止を受けて取り組んだ絵本の発刊を報告。啓発資料としての活用を呼び掛けました。また、未だに各地で紛争が続く中、加盟自治体が一致団結して世界連邦の早期実現に取り組むことを確認し合いました。

### 今こそ積極的な行動を

総会には、地元の関係団体などにも参加を依頼。世界連邦運動協会石川県連合会の杉山栄太郎会長を来賓に迎え、

で財政の建て直しに結びつくとは思えない。中東問題をはじめとして、平和を脅かす事象が多発している。21世紀はいよいよ世界連邦の時代だという認識の下に、今こそ行動を起こすことが必要であると確信している。先人の足跡を見つめ、しっかりと邁進しようと奮起を促しました。

また四方会長は、子どもたちへの平和教育や世界連邦思想の普及のため、各自治体で教育委員会などに働き掛け、啓発絵本が積極的に活用されよう呼び掛けました。

議事終了後、京都府亀岡市



記念講演する山出保・金沢市長(8月30日、金沢市内)

宣言を自治体の是には、わずか13自治体。事務局では、総会の案内をお送りした後、電話でも出席をお願いしました。四方会長自ら電話依頼したところも。その際、組織改編などで担当窓口が分からぬ自治体が幾つかありました。

世界連邦の実現は容易ではありませんが、平成

17年11月には国会で決議され、国是となりました。加盟自治体は宣言の趣旨を是とし、住民も含め共通認識を持つことが、本協議会の活動の原点ではないでしょうか。

今回の総会は、地元の関係団体や金沢市の協力を得て、多くの方に参加いただきました。しかし、加盟自治体のみで会場を埋めるのが、本来のるべき姿です。来年こそご出席ください。(U)

四方八洲男会長は総会の冒頭で「加盟自治体は、合併や財政難を理由に減少し、89となっているが、年会費の削減

四方八洲男会長は総会の冒頭で「加盟自治体は、合併や財政難を理由に減少し、89となっているが、年会費の削減

### 平和を共通テーマに

続いて来賓の杉山会長が「平和と秩序がこれほど内外に求められているときはない。平和を人類共通のテーマとして、世界が一歩ずつ平和に向かうことを願う」とあいさつ。次に、18年度事業・決算報告、

19年度事業計画・予算案、役員人事案などを原案通り可決したほか、昨年の中東和平プロジェクトの中止を受けて取り組んだ絵本の発刊を報告。啓発絵本が積極的に活用されよう呼び掛けました。

この後、山出保・金沢市長が「伝統と創造」と題して講演。山出市長は、先見的な都市計画に伝統と文化の調和したまちづくりを例示しながら、海外7市との国際交流も紹介。

「世界に通ずるときは、やはり平和を大切にしたい」と締めくくりました。

### 編集室から

宣言を自治体の是には、わずか13自治体。

事務局では、総会の案内をお送りした後、電話でも

出席をお願いしました。

四方会長自ら電話依頼したところも。その際、組織改編などで担当窓口が

分からぬ自治体が幾つかありました。

世界連邦の実現は容易ではありませんが、平成

17年11月には国会で決議され、国是となりました。

加盟自治体は宣言の趣旨を是とし、住民も含め共

通認識を持つことが、本

協議会の活動の原点では

ないでしょうか。

今回の総会は、地元の関係団体や金沢市の協力を

得て、多くの方に参加いただきました。しかし、加盟自治体のみで会場を

埋めるのが、本来のべき姿です。来年こそご出席ください。(U)